

花巻市市民参画・協働推進委員会（第9回）会議録

日時 令和2年7月22日（水）午前10時～午前10時55分

場所 花巻市役所本館3階 302・303会議室

出席者 委員出席者8名 佐藤 良介（委員長・花巻商工会議所）、藤根 清（花巻農業協同組合）、細川 祥（花巻市社会福祉協議会）、盛山 タサ（花巻市老人クラブ連合会）、藤田 甲之助（花巻青年会議所）、佐々木 豊子（新堀地区コミュニティ会議）、菅原 千江子（土沢地域づくり会議）、阿部 美智子（公募委員）

委員欠席者7名 関上 哲（副委員長・富士大学教授）、小島 正弘（花巻市校長会）、佐藤 洋子（花巻市地域婦人団体協議会）、葛巻 徹（花巻市民活動ネットワーク協議会）、佐々木 和恵（大迫地区コミュニティ振興会）、名須川 有子（公募委員）、高田 真理子（公募委員）

市側出席者4名 菅野 圭（地域振興部長）、菊池 司（地域づくり課長）、上山 亜貴（地域づくり課市民協働係長）、熊谷 和（地域づくり課市民協働係主査）

説明者6名 高橋 靖（健康福祉部長）、阿部 勇悦（健康づくり課長）、小綿 みはる（健康づくり課企画総務係長）、高橋 朱里（健康づくり課成人保健係長）、岩間 裕子（教育部長）、小原 賢史（教育企画課長）

傍聴者1名

次第 1 開会

2 あいさつ

3 審議

市民参画にかかる事前評価について

- ・第3次健康はなまき21プラン（健康福祉部健康づくり課）
- ・花巻市教育振興基本計画（教育部教育企画課）

4 閉会

1 開会 （開会 午前10時）

事務局（上山係長） 開会に先立ち、委員会成立の御報告をいたします。本日は、花巻市市民参画・協働推進委員会委員15名のうち8名の御出席をいただいております。花巻市市民参画・協働推進委員会規則第5条の規定により、半数以上の委員が出席しておりますので、委員会は成立しておりますことを御報告いたします。また、本委員会は、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により、公開する会議となります。本日は会議の傍聴を希望される方がありますので、これを認めること、また、会議資料及び議事録を市ホームページで公開いたしますことを申し添えます。なお、本日は、会議録自動作成システムを使用しております。御発言の際は、マイクの御使用をお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、会議中におきましては、マスクの着用をお願いいたします。それでは、ただいまより、第9回花巻市・市民参画協働推進委員会を開会いたします。始めに、佐藤委員長より御挨拶をお願いいたします。

2 あいさつ

佐藤委員長 皆さん、おはようございます。本日は、第9回市民参画・協働推進委員会に御出席

をいただきまして、ありがとうございます。花巻地方も梅雨に入りまして天候不順が続いておりますし、新型コロナウイルス感染症も首都圏を中心にして、拡大傾向になっているということでございます。そういう中で、御出席をいただきまして、本当にありがとうございます。花巻市でも、新型コロナウイルス感染症拡大防止に、色々と対策を取られているようでございますが、私達としても、一日も早い収束を願わずにはいられません。本日の第9回委員会でございますが、上田市長から諮問をいただきました、事前評価2件でございますので、よろしく願いいたします。一つ目は、第3次健康はなまき21プラン、二つ目といたしまして、花巻市教育振興基本計画の事前評価ということで、御審議をいただきますので、よろしくお願い申し上げます。

事務局（上山係長）

ありがとうございました。議事に入る前に、委員の交代について御報告をいたします。事前にお送りしておりました委員名簿をごらんください。委員名簿6番、花巻市地域婦人団体協議会より、前任の晴山淳子委員にかわり、佐藤洋子委員に交代となりましたことを御報告いたします。なお、本日、佐藤委員は、別用により御欠席との報告をいただいております。委員会規則第4条第2項により、議長は委員長となります。これからの進行をよろしく願いいたします。

3 審議

佐藤委員長

それでは、議事に入ります。本日の議題は、市民参画に係る事前評価ということで、一つ目が、第3次健康はなまき21プラン、二つ目が、花巻市教育振興基本計画、以上、二点でございます。始めに、第3次健康はなまき21プランを議題といたします。本日は、担当課から、四名の方に出席していただいておりますので、私から、御紹介申し上げます。説明者といたしまして、健康福祉部健康づくり課長、阿部勇悦さんでございます。健康福祉部長、高橋靖さん、健康づくり課企画総務係長、小綿みはるさん、健康づくり課成人保健係長、高橋朱里さんです。よろしく願いいたします。第3次健康はなまき21プランにつきまして、阿部課長より御説明をお願いいたします。

阿部課長

（資料に基づき、説明。）

佐藤委員長

ただ今、説明が終わりましたので、御質問、御意見をお伺いしたいと思います。始めに、第3次健康はなまき21プランの内容につきまして、御質問がございましたら、お受けいたしたいと思います。

阿部委員

市民アンケートの対象者ですが、市民2,300人と書かれています。五年に一度の見直しということで、前回は実施しているようですが、前回の回収率は何パーセント位であったのか、お聞きしたいと思います。

阿部課長

前回、直近では28年度に行っておりまして、回収率は37.5%、回収数で申しますと862件でございました。

阿部委員

今回と同じ、大体2,300人からの回収が、862件ということですね。

阿部課長

そうでございます。

阿部委員 今回、増やす予定はないですか。回収率が40%を切っているの、どうなのかと少し思いました。

阿部課長 おっしゃる通りでございます。回収率を上げる方法は、色々考えてまいりたいと思います。今回は、業者さんにも協力をいただいておりますので、御相談をしながら、また、場合によっては、中間で数字を見ながら、FMやホームページに積極的に上げるとか、できることは全部やっていきたいと思っております。

佐藤委員長 市民参画の方法に移りましたが、対象の内容については、御質問はないということでしょうか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 では、二番の市民参画の方法ということで、ただ今、市民アンケートについての御質問がありましたが、前は、37.5%の回収率だったということで、これを高めていきたいということのようであります。他に、御質問がございましたら、お願いいたします。

(発言する者なし)

佐藤委員長 これは、無作為抽出ですから、年齢や地域にかかわらず、無作為に抽出することですか。

阿部課長 先ほど申し上げましたとおり、高校三年生などからもアンケートをとりますので、そこを外しますと、19歳から79歳までの方々で、年代別、男女別に無作為抽出ということを考えております。ただ、一律で抽出をかけますと、高齢化率が高くなっている状況では、高齢者の方の割合がどうしても多くなってしまいますので、十歳刻みで、調整を図って、ある程度、同じ数字になるようにした中での無作為抽出と考えておりました。

佐藤委員長 他に、御質問はございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 人口は減少していますが、市民アンケートの対象者2,300人というのは、人口に対しての割合はどうでしょうか。

阿部課長 御指摘のとおり、人口につきましては十年前と比べても、かなり減っていると思います。いわゆる標本の信頼度として、どれ位のアンケートをとれば大体の皆さんの意見を反映できるか検証したうえで、95%以上の信頼度が得られる数字ということで、前回と同じですが、2,300人という数字を採用したところでございます。

佐藤委員長 それでは、次に、パブリックコメントの実施について、御質問、御意見はございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 前回はパブリックコメントを実施しましたが、前回、寄せられた意見は、どれ位ありましたか。

阿部課長 前回のパブリックコメントにつきましては、5名の方から意見を14件いただいております。そのうち、意見12件につきましては、採用いたしました。素案閲覧総数としましては、素案を見に来られた方が18名、ホームページからも150人位の方に御覧いただいたようです。

佐藤委員長 他に、御質問、御意見はございませんか。細川委員、いかがでしょうか。

細川委員 計画の基本線は、誰しもが思う部分に収れんされていくことにならざるをえないでしょうから、なかなか難しい部分はあると思います。今は、コロナの関係がありますので、イレギュラーに敏感に反応される意見も起こりうると思いますので、その辺も踏まえつつ、あとは、やはり、もう少し幅広く御意見がいただけるような工夫は必要だと思えます。長い期間の計画を足かけ2年の長丁場で大変だと思えますが、その辺がポイントだと思いました。

阿部課長 確かに、コロナというキーワードはございますので、その影響なども加味するよう、他市の計画についても情報収集をしたり、あるいは、コンサルも全国的な展開をされておりますので、色々とアドバイスをいただきながら、広く意見をとるように十分に検討し、対応していきたいと思えます。

佐藤委員長 他に、御質問、御意見はございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 次に、全体スケジュールということで、二か年にわたるスケジュールが記載になっておりますが、これについて、御質問、御意見はございますか。

細川委員 健康はなまき21プランは、対象としては、全市民、全年代の市民を対象とした計画だと思えますが、気になったのは、子どもたちの部分、いわゆる、文科省、学校サイドでも、子どもたちの健康づくりについての指針なり方針があると思えます。いわゆる、保健、健康という軸以外の方向、あるいはセクションからの健康に関する部分があるかと思えます。そういった関係について、スケジュールを拝見しますと、健康づくり推進協議会の議論しか表に出ていませんが、特にも、子ども、学校の部分について、調整、整理の考え方はありますか。

阿部課長 現在の計画書の最初に記載しておりますが、私どもの健康づくりの部分のほかに、福祉の部分として、地域福祉計画、障がい者計画、高齢者計画、いわゆる、いきいきプラン、子どもの部分のプランとして、次世代育成支援行動計画、そして、国民健康保険保健事業実施計画など、六つ位の計画を一つのくくりとして、花巻市保健福祉総合計画という枠組みとなっております。計画年次がそれぞれ違う部分もございますので、反映は、同時期に同じにはなりません。大元である花巻市総合計画の下で、花巻市保健福祉総合計画は、福祉分野の総合的な計画となっております。その中に、健康と食育を含む健康増進計画がございまして、他の計画との整合性を図るものと位置づけておりますので、委員御指摘の部分の整合を図ってまいりたいと考えております。

す。

佐藤委員長 その冊子は、委員の皆さんにも配付していただけるでしょうか。配付していただければ、よく理解していただけるのではないかと思います。

阿部課長 現時点で、委員の皆様にお配りするだけの冊数を持ってきておりませんでした。事務局を通じて後ほどお送りします。

佐藤委員長 では、冊子は、後で委員の皆さんに送付していただくことでお願いいたします。他に、御意見、御質問はございますか。

阿部委員 二年か三年の任期で、各自治会から健康推進委員を出していますが、その方々の業務はどういうものでしょうか。先ほどのお話の中にあつたので、少しお聞きしたいと思います。

阿部課長 各地区の保健推進委員の仕事としましては、地区での健康づくりのお手伝いということで、例えば、私どもが地区で行う健康講座などのPRや参加をしていただいたり、あるいは、100か所近くを検診車で回って特定健診をしておりますが、そういった検診の際に受付を手伝っていただいたりと、地域に根差した部分の活動を、私どもと一緒にやっていただいております。現時点で、362人の皆さんに活動していただいている状況でございます。

佐藤委員長 健康づくり推進協議会には、青年会議所からも委員が出ているということですが、藤田委員、御意見はありますか。

藤田委員 計画書の作成、大変お疲れさまでした。目的に、検討とありますが、どういう地域になってほしいのかが目的に記載されているうえでの内容、数値の検討というところまで、この計画書一枚では計れないのが、もったいないと思いました。市民参画、協働のうえでは、市民アンケートとパブリックコメントを、いわば、検証の一部として、声を上げていただくという形をとる、目的に対して実施して、数値の部分などで検証するという中で最後の部分として行って、それをまた、翌年に盛り込んでいくという形だと思います。その検証の部分が市民参画と見えてしまうところがあるので、計画段階とか、手法の部分、内容の部分で、市民参画の方法があれば、始まりから終わりまで、しっかりと市民の皆さんに参画いただけるのではないかと思います。

阿部課長 意見ということで、承ります。つくる段階から、もっと意見を入れるように意識してまいりたいですし、また、健康づくり推進協議会にも御相談しながらやっていきたいと思えます。どうか御指導ください。

佐藤委員長 他には、ございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 評価に入りたいと思えます。市民参画・協働推進職員チームの評価といたしましては、適切であるということでございます。当委員会の評価としては、いかがいと思いますでしょうか。色々な意見が出されましたので、この意見を汲み取っていただきながら、

市民参画をしていただくということで、当委員会としても、適切であるという評価にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

佐藤委員長 では、適切であるという評価にいたします。次に、花巻市教育振興基本計画について、議題といたしますので、担当者の入れ替えをお願いします。

(担当者入れ替え)

佐藤委員長 それでは引き続き、花巻市教育振興基本計画について、議題といたします。本日は、説明者といたしまして、教育部教育企画課長の小原賢史さん、それから、教育部長の岩間裕子さんにも同席していただいておりますので、よろしく願いいたします。それでは、小原課長から、御説明をお願いいたします。

小原課長 (資料に基づき、説明。)

佐藤委員長 この花巻市教育振興基本計画は、第3期ですか。

小原課長 第3期でございます。

佐藤委員長 それでは、まず、対象の内容について、御質問がございましたら、お受けしたいと思います。

(発言する者なし)

佐藤委員長 次に、選択した市民参画の方法について、御質問、御意見をお伺いいたします。方法①の審議会その他の附属機関における委員の公募として、花巻市教育振興審議会での審議が4回予定されています。これについて、御質問、御意見はございませんか。

細川委員 結果公表には、開催結果を公表するという記載がございますが、これは、議事録という認識でよかったですでしょうか。

小原課長 はい。審議会の開催結果ということで、ただ今お話のあったとおり、議事録を公表してまいりたいと思っております。

佐藤委員長 他には、ございませんか。皆さん、教育には非常に関心をお持ちではないかと思えます。どんなことでもよろしいので、御質問があれば、御発言をお願いしたいと思います。

(発言する者なし)

佐藤委員長 教育振興審議会は、各団体からの代表の方々に構成されているということで、この審議会の後、各団体に持ち帰って、各団体でも意見聴取をしていただくということでしょうか。

小原課長 代表者にお集まりいただいておりますので、やはり、参加いただく母体の方からの意見も当然いただきたいと思っております。

佐藤委員長 各団体で意見を集約していただいて、出席いただくということですか。

小原課長 はい、そうしていただきたいと思っております。

佐藤委員長 これも、花巻青年会議所が構成員になっていますが、藤田理事長、何かございましたら、お願いします。

藤田委員 構成員ということで、意見しづらい部分もありますが、構成員に、公募による者と記載がありまして、広く意見をすくえるという環境がすごくいいと思っておりますし、これは、事業を行うというよりも、完全に、進むべき方向と、施策と目標を定めるために計画していくということだと思いますので、参画という意味では、参加からパブリックコメントまでの一連の流れで、様々な方々と一緒にステークホルダーを組んでやれるという意味では、すごくいいと思っております。

佐藤委員長 他には、ございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 次に、②のパブリックコメントの実施について、御質問、御意見はございませんか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 次に、全体スケジュールについては、何かございませんか。先ほどの説明では、最終案を教育委員会議で決定し、市長が決裁して、策定されるということですね。

(発言する者なし)

佐藤委員長 次に、評価に入りたいと思います。市民参画・協働推進職員チームの評価としましては、適切であるという総合評価でございます。当委員会の評価は、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 特に御意見がなければ、当委員会としても、適切であるという評価にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

佐藤委員長

それでは、総合評価は、適切であるといいたします。本日、御審議いただきました二件については、市長から諮問をいただいておりますので、総合評価は、適切であるということで答申をしたいと思ひます。健康、教育と、市民に関心のある計画だと思ひますので、周知をして、皆さんの意見が反映されるように策定をお願いできればと思ひております。それでは、これを持ちまして、第9回委員会の審議を終了いたします。では、その他ということで、事務局よりお願いいたします。

事務局（上山係長）

事務局からは、次回の委員会につきまして、お知らせをいたします。皆様の任期は、8月26日までとなっておりますが、その前に、8月24日 月曜日 10時に、次回委員会を予定しております。諮問案件については調整中でございます。委員会開催が決定いたしましたら、改めて、お知らせを差し上げますので、御出席をよろしくお願ひいたします。

4 閉会

佐藤委員長

任期が、8月26日までということですが、8月24日に最終の委員会が開かれるということですので、よろしくお願ひいたします。それでは、これを持ちまして、第9回花巻市民参画・協働推進委員会を終了いたします。ありがとうございました。

(閉会 午前10時55分)